

子育て講座「クリスマスフラワーアレンジメント」12月18日(火曜日)

12月の子育て講座は、日高町在住の丹野真紀先生による『クリスマスフラワーアレンジメント』の講座でした。講師の丹野さんは、わくわく館を利用していたお母さんの一人ということもあって、和やかな雰囲気の中講座がスタートしました。自己紹介の後さっそく作業開始です。最初に器に飾り付けをしていきました。クリスマスということで、牛乳パックを長靴の形にした物にキラキラの華やかなモールやクリスマスカラーのリボン、お花のパンチなどを飾りました。その後、お花の説明や切り方、飾り方を教えてもらい、実際にお花を生けていきました。「どこにどの花を・・・」「何をかざろうかな」と集中して取り組むお母さんは、生き生きとしてとってもいい表情をしていました。お子さんと一緒での参加でしたので、お母さんが切った花をお子さんが好きなところに挿したり、まつぼっくり・雪だるまなどの飾りを好きなところに飾って素敵な作品となりましたね。最後に完成した作品を持ってお母さんとお子さんで一緒に記念撮影をしました。普段おうちではなかなか出来ない経験ができて、嬉しそうにお花を持って帰りました。



子どもとメディア・・・子どもと上手にコミュニケーション

2歳までの乳児の発達にテレビやスマホは必要なく、そういう物を見せて意味があるのは、言葉を上手に話せるようになってからと言われています。長時間テレビを視聴すると、「表情が乏しい」「視線が合わない」「言葉の発達が遅れる」「一方的にしゃべる」などの影響がでます。赤ちゃんの声や動きに対して、親や周りの大人がたくさん言葉をかけたり、働きかけてあげることが言葉の土台を作っていくうえで大切なのです。たくさん話しかけたお父さん・お母さんの言葉は、しっかり赤ちゃんの心に入り込んでいくのです。言葉の発達は、絵本の読み聞かせや子どもの目を見て話しかけたりなどの触れ合いの中でうながされるものです。会話やコミュニケーションを大切にしていれば、見る時間や年齢に適した内容に気をつけるようにしながら上手に付き合っていけるといいですね。

幼児期のちょっとした違いが、思春期以降の大きな違いになります。ご飯のときはテレビを消して食べ、家族での会話を楽しむなどのできることから始めたいですね。



節分に向けて

2月1日はわくわく館の節分の会です。1月15日(火)から、その節分の会で使う福合い用の紙袋を作る期間に入ります。わくわく館開放時間の都合の良い時間に、お子さんと一緒に自分だけの紙袋をぜひ作りに来てくださいね。

～1月の子育て講座～

1月24日(木曜日)「子ども救急講習会」開場 9:30 開始 10:00

講師 日高町消防署救急救命士 お子さんと一緒に参加することができます。

申し込みは随時受け付けています。 20名程度